



二十四節気

校長 佐々木 秀之

1月は行く、2月は逃げる、3月は去るといいますが、早いもので年が明けてから1ヶ月が過ぎ、子供たちの登校日数は残すところ、40日を切りました。学校においては、学年のまとめをしっかり行い、進学、進級に向けての準備を進めてまいります。

さて、一週間程前は、青森などは災害級の大雪に見舞われたという報道がありました。20日は「大寒」を迎えましたが、全国的には3月並みの気温となったとはいうものの、大雪が降った地方では、いまだ平年の2倍前後の積雪があるといえます。

先日、家の近くの梅の木につぼみがついており、中から紅の花びらが顔をのぞかせそうになっていました。毎日の寒さの中にあっても、草木は春を迎える準備を整えています。暦の上でも3日には立春を迎えます。

立春、啓蟄、清明、穀雨などの二十四節気は普段あまりなじみがないようにみえますが、私たちの身近な生活にも密接な関係があるようです。例えば、立春の時には「暦の上では春ですが、まだ風も冷たく…」など、時候のあいさつの中でも使われています。また、暑い盛り of あいさつ「暑中見舞」を立夏以降は「残暑見舞」に変えることにも二十四節気が使われています。

二十四節気は、中国の黄河地方の気候に基づき作られた暦だそうですが、毎年同じ時期に同じ節気がくるとことや、半月毎に季節の変化を表すことは農業を行う際の目安として非常に便利なことから日本に導入されたそうです。

先週、登校をしてきた子供たちは砂場の上に溜まった水が凍っているのを見付け、冷たそうにしながらも、季節を感じていました。しかし、私たち大人は忙しく、今の時期は朝まだ暗い間に家を出て、夜暗くなってから家に帰り、季節を感じることもままなりません。

2月にある二十四節気は4日の「立春」と19日の「雨水」です。立春は文字通りこの日から春を意味し、雨水は雪が雨に変わり、雪や氷は溶けて水となる、忍びよる春の気配に草木がよみがえる時期だということを表しています。四季に恵まれたこの日本、子供たちは外で遊びながら二十四節気を肌で感じています。私たち大人も「四季」だけでなく、「二十四節気」による季節の移ろいを身体全体で感じていたいものです。

学校の行事予定（2月）

行事予定（○数字は学年）				授業時数					
日	曜	朝会・集会 委員会・クラブ	行事	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
1	土								
2	日								
3	月		5時間授業	5	5	5	5	5	5
4	火			5	5	5	6	6	6
5	水			5	6	6	6	6	6
6	木			5	5	6	6	6	6
7	金			5	5	6	6	6	6
8	土		授業公開日 避難訓練 ※1時間目は避難訓練の為、授業公開 はありません。	3	3	3	3	3	3
9	日								
10	月	委員会	全校朝会	5	5	5	6	6	6
11	火		建国記念の日						
12	水		午前授業（給食あり）	4	4	4	4	4	4
13	木			5	5	6	6	6	6
14	金	音楽集会		5	5	6	6	6	6
15	土								
16	日								
17	月	クラブ活動		5	5	5	6	6	6
18	火			5	5	5	6	6	6
19	水		新1年生保護者会 （1年生のみ午前授業）	4	6	6	6	6	6
20	木		午前授業（給食あり）	4	4	4	4	4	4
21	金	児童集会		5	5	6	6	6	6
22	土								
23	日								
24	月								
25	火		午前授業（給食あり）保護者会①②	4	4	4	4	4	4
26	水		午前授業（給食あり）保護者会③④	4	4	4	4	4	4
27	木		午前授業（給食あり）保護者会⑤⑥	4	4	4	4	4	4
28	金			5	5	6	6	6	6

保護者会は全学年
14:00～15:00です

【3月の主な予定（○数字は学年）】

- 7日（金）午前授業①～⑤ 26日（水）
- 卒業感謝の集い⑥（5、6時間目） ～4月6日（日）春季休業日
- 12日（水）～14日（金）午前授業（全学年）
- 21日（金）午前授業①～④
- 卒業式予行⑤⑥（5、6時間目）
- ※給食 終
- 24日（月）修了式、午前授業（給食なし）
- 25日（火）第92回卒業式⑤⑥（1～4年生は休業日です。）